

福井工業高等専門学校	開講年度	平成29年度(2017年度)	授業科目	中国語
科目基礎情報				
科目番号	0042	科目区分	一般 / 選択	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	機械工学科	対象学年	4	
開設期	通年	週時間数	2	
教科書/教材	『やさしい中国語基礎Ⅰ』 (林文慧・王玉 著) 好文社			
担当教員	林文嫺, 王玉			
到達目標				
本授業は入門者として最低限必要な初級知識を修得することを目的とします。発音要領を覚え、テキストの内容を正しく読める；300程度の常用語彙；簡単な自己紹介・日常挨拶会話；基本文法・表現パターンの習得；初級程度の応用ができることが具体的な目標です。				
ルーブリック				
評価項目1	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
	辞書と教科書を参照して基礎的な中国語文が書け、簡単な中国語の会話ができる。また、中国の人々の持つ価値観などを認識・理解できること。	辞書と教科書を参照して基礎的な中国語文が書け、簡単な中国語の会話ができる。また、中国の人々の持つ価値観などを認識・理解できること。	辞書と教科書を参照して基礎的な中国語文が書け、簡単な中国語の会話ができる。また、中国の人々の持つ価値観などを認識・理解できること。	
評価項目2	提示された課題等に意欲的に取り組めること。	提示された課題等に意欲的に取り組めること。	提示された課題等に意欲的に取り組めること。	
評価項目3				
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	本授業は入門者として最低限必要な初級知識を修得することを目的とします。発音要領を覚え、テキストの内容を正しく読める；300程度の常用語彙；簡単な自己紹介・日常挨拶会話；基本文法・表現パターンの習得；初級程度の応用ができることが具体的な目標です。			
授業の進め方・方法	会話を中心に、授業を楽しく行いたいと思います。聞き分け練習を繰り返すことで常用挨拶語を身につけてもらいます。構文では日本語との相違を示し、基本文法を習得してもらいます。また、新聞・インターネットの記事などを素材としたプリントにより、中国事情と用語などを紹介します。			
注意点				
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	1課	シラバスの説明・中国語の発音特徴・仕組、漢字の使用状況
		2週	2課	声調、単母音 複母音 挨拶語 (1)
		3週	発音練習	子音、鼻母音、特殊母音 挨拶語 (2)
		4週	3課	軽声、声調変化 挨拶語 (3)
		5週	4課	人称代名詞呼称 姓 ~? 小テスト
		6週	名前・漢字説明	一般動詞述語文構文(肯・否)
		7週	5課	指示代詞 疑問詞疑問文 (代)名詞の限定 也 連体修飾語"的" 名詞 動詞 構文
		8週	前期中間試験	前期中間試験
後期	2ndQ	9週	6課	形容詞と形容詞述語文 反復疑問文
		10週	7課	場所と存在の表現 "有" "在"の用法
		11週	場所と行動	場所と行動・一般動詞文での応用
		12週	8課	時間用語①(日付・曜日・時刻) 名詞述語文変化の"~了"の表現
		13週	日・時と行動	連動文 時間語①(日・時)と行動
		14週	9課	時間語②時量 時間語②(時間の長さ)と行動 前置詞 助動詞 (1)
		15週	演習	聞き取り・構文 既習の内容チェック テスト
		16週	10課	行ったことがありますか 動量詞
後期	3rdQ	1週	試してみる	ちょっと~する 動詞の重ね型 選択疑問文
		2週	11課	ちょっと~する 動詞の重ね型 選択疑問文
		3週	開いている	動詞の完了形 強調文型
		4週	12課	助動詞(2) 会 能 可以
		5週	できる	動詞の進行形 在~
		6週	13課	持続・状態 ~着 ~に~てある
		7週	後期中間試験	後期中間試験
		8週	いくら?	比較表現 程度・様態 聞き取り・構文
後期	4thQ	9週	14課	貨幣 二重目的語
		10週	速く来て	動作の方向 方向補語
		11週	15課	結果表現 結果補語
		12週	急がない	自然現象 動作順(2)
		13週	16課	ますます~だ 完全否定
		14週	演習	未来の表現、もうすぐ~ 同時進行
		15週	演習	疑問詞の不定の表現比較文、目的文及び範囲副詞の表現

		16週	演習		疑問詞の不定の表現比較文、目的文及び範囲副詞の表現
--	--	-----	----	--	---------------------------

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	80	0	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0